

令和元年第4回室蘭市社会教育委員の会定例会会議録（要旨）	
日 時	令和元年8月22日（木） 10時00分～11時00分
場 所	2階大会議室
出席委員	余語委員長、井形委員、川村委員、越谷委員、佐々木委員、三村委員
欠席委員	阿知良副委員長、上村委員、笹原委員、橋本委員、
事務局	成田教育部長、佐々木課長、高橋主幹、大澤主幹、木村主幹、伏見館長、谷中主査

<議事報告>

【日程1】

報告第1号 令和元年第2回室蘭市議会定例会について

（事務局）事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員） 教育関係の管理職について、教頭先生など学校の現場は大変だと聞く。また、女性管理職は輝く女性になっているのか。働き方改革について教育委員会でも考えて頂きたい。また、英語の学習について英語教育は早いほうが良いと言われているが、大切なのは英語嫌いにならないことと、国語の知識を落とさないことだと思う。

（事務局） 学校現場の大変さは認識している。働き方改革の一環で学校についてはお盆時期の学校休校日を設けており、これからも環境を整えていきたい。英語教育については座学だけではなく、聞く力、話す力を伸ばせるよう進めていきたい。

（A委員） きらんについては学生のマナー問題もあるが、学生が増えていることは喜ばしいことで、魅力ある施設だと感じた。

（事務局） これからも多世代交流を進めていきたい。また、一部マナーの悪い学生については指定管理者から注意喚起をさらに行って行きたい。

（A委員） 施設の利用者である私たちと管理者が共にマナーの悪い人に声かけをしていきたい。

【日程2】

報告第2号 室蘭市社会教育前期推進計画平成30年度実績について

（事務局）事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員） きらんについて、先日病院で4歳くらいの子に「きらんで会ったおじさんでしょ」と声をかけられた。このような会話が出来るようになったことはとても嬉しいことで、きらんに来る子ども達の楽しそうな顔をみると、きらんができてとても良かったと感じた。

【日程3】

報告第3号 9月・10月の行事予定について

(事務局) 事務局より説明した。

(質疑応答 なし)

【日程4】

研究協議 第3次室蘭市子どもの読書活動推進計画(骨子)について

(事務局) 事務局より説明した。

(質疑応答)

(A委員) 良い計画(骨子)だと思う。具体的に計画を進めるのは難しいと感じるが、病院などの待合室でも子どもが絵本を読んでいるので、読書への意欲はあると感じている。また、幼稚園などに月替わりで巡回など出来ないだろうか。学校図書については冊数の確保はされているが、新刊が少ないと思うので、市の新刊掲示があれば良いと思う。

(事務局) 幼稚園などへ行うブックシェアは子育て支援も考えて、やり方を検討したい。本の巡回については、図書の希望を個別に取るのか、まとめて配本なのかなど課題を処理して進めたい。学校図書については新刊が少ないのを認識しているので、市の図書館にある子ども用の新刊についてPR方法を考えていきたい。

(B委員) 銀行の待合でも備え付けの絵本を子どもが読んで、隣の親に聞いていたが、親はスマホに夢中で子どもの問いに対応していなかった。まず親たちが子育てに本を活用していないように思う。読書は幼児からの習慣が大切だと感じる。

(事務局) 計画でも、家庭での読書を推進するため保護者への啓発を掲げている。「家読(うちどく)」を進め、スマホに触らない日や時間をつくり、本の大切さを粘り強く伝えていきたい。

【日程5】

その他 西いぶり定住自立圏文化事業について

(事務局) 事務局より説明した。

(質疑応答 なし)

次回開催日 10月17日(木)